

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち						
施策 No.	32	施策名	文化の振興						
主管課名	生涯学習・スポーツ課								
関係課名	埋没林博物館、図書館、水族博物館								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。 ・伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に芸術文化活動に参加します。 ・市の歴史や伝統文化、文化財に関心を持ち将来に伝えていきます。 							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。 ・伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。 							
	その他 (地域)								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	芸術文化活動の推進							
	基本事業②	地域の歴史や文化の保存・継承							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	12 (12)	12 (12)	11 (11)	12 (12)	11 (11)	11 (11)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	8 (8)	8 (8)	7 (7)	8 (8)	7 (7)	7 (7)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	96,325	94,597	100,713	128,705	115,277	115,277
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	87,767	82,881	88,534	104,372	95,256	95,256
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	8,558	11,716	12,179	24,333	20,021	20,021
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
	C. 施策に携わる正規職員数合計		人	30	28	27	37	31	30
	D. 事務事業に要する年間総時間		時間	6,000	5,220	5,320	7,640	6,260	6,060
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	26,292	21,825	21,871	30,766	25,115	26,385	
F. トータルコスト（B+E）		千円	122,617	116,422	122,584	159,471	140,392	141,662	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）		円	2,212	2,192	2,358	3,040	2,736	2,766
	同 上		円	604	506	512	727	596	633
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	2,815	2,698	2,870	3,766	3,332	3,399
	同 上		円	2,815	2,698	2,870	3,766	3,332	3,399
	I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	2,815	2,698	2,870	3,766	3,332	3,399
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策 No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	①芸術文化活動の推進		
基本事業の目的(意図)	芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【音楽のまちづくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おんがく広場@Senzoku魚津」へ事業を委託し、公共施設での出前コンサートや市民のためのクラシック講座、小中学校での音楽指導を行い、新型コロナウイルスの影響で一部中止になりましたが、市民が音楽に気軽に親しめる環境を作り、当市の音楽文化の振興を図りました。 <p>【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者と協議しながら、幅広い分野にわたりバランスのとれた鑑賞事業などを実施しました。 ・小学5・6年生、中学2年生を対象にした舞台芸術鑑賞会をそれぞれ実施しました。 ・令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 <p>【芸術文化振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援しました。特に魚津市文化協会が30周年事業を行うにあたり、文化振興基金を活用し、記念式典や記念講演会、市友好親善都市井原市との文化交流等に対する支援や協力を行う等、芸術文化の振興に努めました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	32.5	27.7	36.0 29.4	37.0 28.4	38.0 33.9	39.0 26.6	40.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	57,441	44,094	46,727	50,000 40,125	55,000 39,660	60,000 39,593	65,000 29,612	70,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 音楽のまちづくり推進事業	2,487,132	2,267,807	219,325	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川文化ホール管理事業	75,112,000	74,423,000	689,000	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,202,000	413,600	788,400	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 芸術文化振興事業	2,467,000	2,345,366	121,634	A	生涯学習・スポーツ課
5							
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			81,268,132	79,449,773	1,818,359		

基本事業概要シート②

施策 No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	②地域の歴史や文化の保存・継承		
基本事業の目的(意図)	郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【文化財保存事業】 魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)及び東山円筒分水槽では国の登録文化財に関する手続きを行い、令和元年11月には国の文化審議会から文科省へ登録文化財の答申が行われました。その後、令和2年3月には「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」が、同年4月には「東山円筒分水槽」が国の登録文化財として登録されました。 ・「魚津のタテモン行事」ではボランティア協力隊の募集などを通じた支援を行い、令和元年度には初めて担ぎ手のボランティアも試行的に実施しました。</p> <p>【遺跡試掘調査事業】 ・埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を4件実施しました。 ・松倉城跡では国指定に向け土地の所有に関する調査を行い、市内遺跡詳細分布調査では片貝地区を中心に調査しました。</p> <p>【市史刊行・普及事業(魚津市史 自然編)】 ・魚津市史(自然編)を刊行しました。</p> <p>【たてもんと全国植樹祭レガシー事業】 ・地元産の木材でタテモンを製作することを目指して平成29年度から3か年計画で植樹を行い、たてもんの森を整備する「たてもんの森」プロジェクト事業と後継者育成事業、運営支援事業で構成し実施しました。令和元年度が植樹の最終年となる「たてもんの森」プロジェクト事業では11月9日に89名の参加者が集い、学びの森天神山交流館敷地内で植樹を行いました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	37.8	56.2	53.7	59.0 58.6	61.0 58.7	64.0 67.0	67.0 49.5	70.0
たてもんボランティアの参加人数	人	200	308	310	360 320	370 299	380 357	390 301	400

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	文化財管理事業	1,099,000	426,522	672,478	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 文化財保護団体育成事業	1,868,800	1,579,421	289,379	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	203,000	186,883	16,117	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 遺跡調査事業	5,980,000	4,087,715	1,892,285	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	○ 文化財保存事業	6,971,200	5,677,844	1,293,356	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ たてもんと全国植樹祭レガシー事業	3,193,000	2,612,464	580,536	A	生涯学習・スポーツ課
7							
8							
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
合計			19,315,000	14,570,849	4,744,151		

施策 No.	32	施策名	文化の振興
令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合は、前年度に比べて7.3ポイント減少し、26.6%になっています。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度に比較して9,981人減少し、29,612人となっています。 ◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市と比較しても充実しています。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ17.5ポイント減少し、49.5%になっています。 ◆たてもんボランティアの令和元年度の参加者数は301人と前年度に比較して56人減少しています。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <p><新川文化ホール管理事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆指定管理者と協議の上、前回の指定管理から夏のイベント委託を1件削減(市負担分年間4,108千円の減額)した内容による基本協定書及び年度計画に基づき、指定管理者は施設の維持管理、利用料金徴収業務、委託イベントの開催、自主企画事業等を実施しました。また、令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 <p><新川文化ホール鑑賞事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どもたちの豊かな感性を育むために、小中学生に舞台芸術を直接鑑賞する機会を提供しました(小学5・6年生及び中学2年生の舞台芸術鑑賞会)。 <p><芸術文化振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津市文化協会が30周年事業を行うにあたり、文化振興基金を活用し、記念式典や記念講演会、市友好親善都市井原市との文化交流等に対する支援や協力を行う等、芸術文化の振興に努めました。 ◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実に結び付きました。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <p><文化財保存事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」及び「東山円筒分水槽」では国の登録文化財に関する手続きを行い、令和元年11月には国の文化審議会から文科省へ登録文化財の答申が行われました。その後、令和2年3月には「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」が、同年4月には「東山円筒分水槽」が国の登録文化財として登録されました。 <p><遺跡調査事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城跡では、国指定に向け土地の所有に関する調査を行い、市内遺跡詳細分布調査では片貝地区を中心に調査しました。 <p><たてもんと全国植樹祭レガシー事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆タテモン行事のユネスコ無形遺産登録と全国植樹祭の開催を契機に、たてもんを将来地元産の木材で製作することを目指し、スギやケヤキ、ヒノキを平成29年度から3か年計画で植樹するため、「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を開催しました。(参加者 89名) ◆たてもん保存会へ祭りの運営や後継者育成のための支援を行いました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、指定管理者と協議しながら幅広い市民の要望を取り入れた内容となることを重視しておりますが、成果指標である参加者数の増加に結びついていません。今後も幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、来館者の増加につながるよう工夫しながら実施します。 ◆文化施設等を計画的で効率的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿命化計画を策定していきます。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」や「東山円筒分水槽」の文化財登録を契機に、市民が文化財への関心と理解を深め、地域に愛着や愛着や誇りを高め、さらには観光資源としての魅力を向上させ、交流人口の拡大や市内の賑わい創出につなげるために、企画展の開催や文化財の周辺整備、PR事業等を実施し、本市における未来へ引き継ぐ地域遺産(文化財等)の保存、継承、活用に努めます。 ◆松倉城跡調査報告書を活用し、松倉地区や市民向けの報告会等を継続して実施し、学術的な価値を広めるとともに、その保存と利活用を検討し、ロードマップを作成しながら計画的に国指定文化財を目指します。 ◆たてもんを地元産材でつくることのできるよう新川学びの森天神山交流館内で整備した「たてもんの森」を見守り、育てながら、海と山をつなぐ文化を育む取り組みを引き続き行います。 			